

冬のスリップ事故に注意
40%が「通勤」時間帯 午前7時台～8時台
「安全速度違反」が半数
スピードを落とし、普段の2倍以上の車間距離

『だろう』より、『かもしれない』で、防ぐ事故
・ 橋の上、日かげ、トンネル、峠 路面凍結に注意
・ 『今、路面が凍結していたら・・・』と考え、運転を変えましょう

急ブレーキ・急ハンドル・急発進
「急」のつく操作は、スリップの原因

日没前後の「薄暮時間帯」は注意！
歩行者を見落とさないように気を付けましょう！

交差点事故をなくそう 歩行者・自転車 再確認

《過労運転の防止》
○ 「ぼ～っと」すると、目は開いていても、見えていません「その運転、大変危険です」
○ こまめに休憩をとりましょう (2時間走行15分休憩)

バックする時 「たぶんいないだろう・・・」は、ダメ

信号待ち車への追突 漫然運転、わき見運転に注意しましょう

確認してから、ハンドル操作 すべての操作は、必ず確認してから行いましょう

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

路面はシャーベット、時折強風が吹く
4人乗りの軽乗用車が暴風壁に衝突
後部座席の2人、中央分離帯まで投げ出される 1人死亡、1人重傷
◇シャーベット スピードダウンと車間距離◇
◇急ブレーキ、急ハンドルは禁物！ 慌てず焦らず走行しましょう◇

2024/12/9(月)

8日午後11時20分頃、新潟県で31歳の男性が運転する軽乗用車が防風壁に衝突しました。事故当時、軽乗用車には運転手を含む4人が乗っていて後ろの席に乗っていた男性2人が中央分離帯まで投げ出されたということです。このうち35歳の男性が体を強く打ち死亡しました。もう1人の男性は骨折による重傷です。運転手と助手席の男性は軽傷だということです。事故当時、時折強風が吹き、路面はシャーベット状だったということです。

夜8時 函館 横断中の高齢男性
乗用車にはねられ死亡

乗用車運転の会社員の男性、現行犯逮捕

◇夜間は、歩行者・自転車を見落としやすくなります◇
◇夜間、早朝、「人はいないだろう」と・・・漫然と運転することは危険です◇
◇ヘッドライトをこまめに切り替え、遠目ライトで早期発見！ 事故防止◇

2024/12/9(月)

8日午後8時ごろ、函館市の道道で男性(91)が道路を横断中に乗用車にはねられ死亡しました。警察は乗用車を運転していた会社員の男性容疑者(40)を現行犯逮捕しました。調べに対し容疑者は容疑を認めています。

どちらかがセンターラインをはみ出した
軽トラックと軽乗用車が正面衝突

軽トラック運転の80代男性が意識不明 軽乗用車の40代男性も病院に搬送
◇橋の上・日陰部分・トンネル出入口・切りとおしは、凍結の可能性、スリップ事故に注意しましょう◇
◇凍結路面では、急ブレーキ、急ハンドルは禁物！◇

2024/12/9(月)

9日午前9時半ごろ、長野県の市道で軽トラックと軽乗用車が正面衝突しました。この事故で、軽トラックを運転していた80代の男性が、意識不明の状態です。軽乗用車を運転していた40代の男性も意識がある状態で病院に搬送されました。警察は、どちらかがセンターラインをはみ出したとみて調べています。